



# 日本と台湾との文化的、経済的、政治的関係に関する研究

地域連携センター

助教 上水流 久彦 (かみづる ひさひこ)

連絡先 県立広島大学 庄原キャンパス 3303  
Tel & Fax 0824-74-1704  
E-mail kamizuru@pu-hiroshima.ac.jp



専門分野： 文化人類学 台湾文化論 観光文化論

キーワード： 日台関係 文化摩擦 観光開発 異文化理解 華僑・華人ネットワーク

## ●研究内容

台湾の人々は、日本をどのように考えているのか、日本は台湾にどのようなインパクトを、逆に台湾は日本にどのようなインパクトを及ぼしているのかが基本的なテーマです。

▽      ▽      ▽

## 具体的には？

- ① 日本の植民地支配は台湾にどのような影響を与えたのか。その逆は？
- ② 日本のアニメなどの大衆文化は、台湾でどのように受け取られているか。
- ③ 台湾における日本の、広島イメージはどのようなものか。
- ④ 台湾の人々は、中国と日本との関係をどのように考えているか。
- ⑤ 日本は台湾をどのような存在として考えているか。
- ⑥ 互いの相手理解にはどのような誤解と問題が存在しているか。

▽      ▽      ▽

## そのために

10年前以上から台湾を毎年訪れ、現地での調査を行っています。台湾の社会について基本的な調査をしています。例えば、台湾の人々にとって重要な人間関係は？ 結び方のルールは？ 地域社会はどのように成立しているか？ どのように地域振興を行っているか、などなどです。

## 日本側の大きな誤解とは？

- ① 台湾は「親日的」ではありません。
- ② 日本はこちらが側思っているほど、台湾で重要な国家ではありません。
- ③ 広島の印象はないか、悪いイメージです。

▽      ▽      ▽

## 広島に関して

- ① 台湾の知人と台湾で広島ブランドを確立することはできないか、模索中です。
- ② 台湾友好ひろしまネットワークを立ち上げ、台湾に関する勉強会や情報交換の場を持っています。

## これからの関心

台湾の温泉産業や、台湾の史跡、沖縄の八重山と台湾の関係について関心を持っています。そこには日本や台湾の政治等が密接に絡んでいます。

## ●期待される成果と応用

### 台湾という市場の活用

台湾でのビジネス、台湾の方々を対象とした観光等々。

### 台湾という場の理解

近くて遠いのが台湾です。私も調査するまで日本にとって重要なのに知らないことが多くありました。

## ●想定される連携先

### 台湾に関心のある

- ① 地方自治体
- ② 企業
- ③ 公民館など社会教育機関